

西日本旅客鉄道株式会社
阪神電気鉄道株式会社
阪急電鉄株式会社
京阪電気鉄道株式会社
近畿日本鉄道株式会社
南海電気鉄道株式会社
大阪市交通局
神戸市交通局
京都市交通局
公益社団法人関西経済連合会
一般財団法人関西観光本部

訪日外国人旅行者向け 関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」の2018年度販売について

西日本旅客鉄道、阪神電気鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、近畿日本鉄道、南海電気鉄道、大阪市交通局、神戸市交通局、京都市交通局の鉄道9社局、関西経済連合会(以下、関経連)および関西観光本部は、訪日外国人旅行者向け関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」の仕様を一部変更し、4月16日(月)から2018年度の販売を開始いたします。

「KANSAI ONE PASS」は、2016年4月から販売を行ってきたチャージ式交通ICカードで、JR西日本の「ICOCA」をベースとし、「ICOCA」エリアや「PiTaPa」エリアなど、「ICOCA」利用可能エリアの鉄道・バスを1枚のカードで周遊していただだけ、また関西国際空港内の約60店舗を含めた300カ所以上のショッピング施設や観光スポットにおいて優待特典を受けることができます。2017年度、2月末までの販売数は160,000枚を突破するなど好評をいただいておりますが、訪日外国人旅行者のお客様がご自身で追加チャージしてご利用されるケースが増えてきたことから、ご利用の便宜を考慮し、2018年度は販売価格を2,000円から3,000円に変更することとなりました。*。

2018年度は、関西空港駅および京阪神の各社局主要駅を中心に19カ所で販売し、販売時には鉄道路線マップ付き利用ガイドを配付するとともに、専用のWEBサイト(<http://kansaionepass.com>)では優待特典情報や関西の観光情報が照会できます。カードには引き続き、関西にゆかりのある手塚治虫氏のイラスト「鉄腕アトム」とともに、「はなやか関西」シンボルマークを掲載し、訪日外国人旅行者への KANSAI ブランドの浸透を図ります。

※2,000円券は残券がある限り販売し、窓口からなくなり次第販売を終了しますが、引き続きご利用いただけます(優待も有効)。

鉄道9社局、関経連および関西観光本部では引き続き、「KANSAI ONE PASS」による回遊性の向上、消費意欲の喚起、観光情報の発信強化を図ってまいります。

※大阪市交通局は4月1日から民営化され、大阪市高速電気軌道株式会社(Osaka Metro)、大阪シティバス株式会社として本事業に参画いたします。

[添付資料] 資料「KANSAI ONE PASS」2018年度の概要

以上

<「KANSAI ONE PASS」2018 年度の概要>

1. 名称 「KANSAI ONE PASS」(関西ワンパス)
2. 価格 3,000 円(デポジット 500 円+利用額 2,500 円)
※チャージ上限 20,000 円まで
3. 販売条件 訪日外国人のお客様に限定して販売 ※販売時にパスポートを確認
(日本国以外の政府等が発行した旅券を有し、「短期滞在」に該当する在留資格を有するお客様に限り、ご購入、ご利用できます)。

4. 券面デザイン

- ・関西にゆかりのある手塚治虫氏のイラスト「鉄腕アトム」を起用
- ・「はなやか関西」シンボルマークも合わせて掲載
(2016 年度販売の 3,000 円券と同一デザイン)

5. 販売開始日 2018年4月16日(月)



(c)Tezuka Productions

6. 販売箇所 各社局主要駅等19カ所(従来から変更なし)

エリア	社局名	販売箇所
関西国際空港	西日本旅客鉄道	関西空港駅
	南海電気鉄道	関西空港駅チケットオフィス
京都	西日本旅客鉄道	京都駅
	阪急電鉄	阪急京都 観光案内所(河原町)
	京阪電気鉄道	三条駅
	近畿日本鉄道	京都駅
	京都市交通局	市バス・地下鉄案内所 京都駅前 市バス・地下鉄案内所 コトチカ京都
大阪	西日本旅客鉄道	新大阪駅
	阪急電鉄	阪急ツアリストセンター 大阪・梅田
	京阪電気鉄道	京橋駅
	近畿日本鉄道	大阪難波駅 大阪上本町駅 大阪阿部野橋駅
	南海電気鉄道	なんば駅2F サービスセンター
	大阪市交通局 (4月1日から Osaka Metro)	新大阪駅 Subway Information Counter 御堂筋線なんば駅 Subway Information Counter
神戸	阪神電気鉄道	阪神電車サービスセンター(神戸三宮)
	神戸市交通局	市バス・地下鉄お客様サービスコーナー(三宮)

※2017 年度販売の 2,000 円券は、残券がある限り販売し、窓口からなくなり次第販売終了(引き続きご利用可能〔優待も有効〕)。2,000 円券が早期に完売した窓口では、3,000 円券販売開始を数日繰り上げる場合があります。

7. 利用可能エリア 「ICOCA」エリアや「PiTaPa」エリアなど、「ICOCA」利用可能エリア(鉄道・バス)

8. 主な特長

- ・JR西日本の「ICOCA」をベースとしたチャージ式交通ICカード。
- ・カードの提示により、関西国際空港内の約60店舗を含めた300カ所以上のショッピング施設や観光スポットにおいて優待特典が受けられます。(昨年3月時点より約100カ所増加)
- ・専用の WEB サイト(<http://kansaionepass.com>)において、「KANSAI ONE PASS」の利用方法、優待特典情報および関西の観光情報(500カ所以上)を確認できます。
- ・カード販売時に、関西広域の鉄道路線マップ付き利用ガイドを配付します。利用ガイドには、上記 WEB サイトに誘導するQRコードを掲載しています。
- ・上記 WEB サイトおよび鉄道路線マップ付き利用ガイドは、英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語の4言語に対応しています。